

RPA利用においてセキュリティ対策は万全？

RPAを用いて業務自動化により生産性の向上を図る上で
RPAが稼働するOS環境のセキュリティ強化を推奨します



RPAは人の何倍もの作業を瞬時に処理

複数のツールを使いこなすスーパーマン

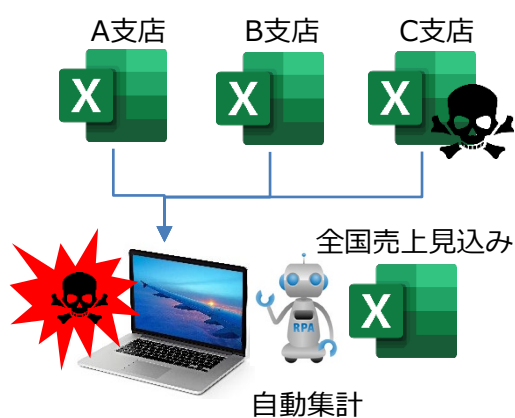


もし、スーパーマンが悪者側についてしまったら・・・

悪意を持って上位権限で様々なツールを操作

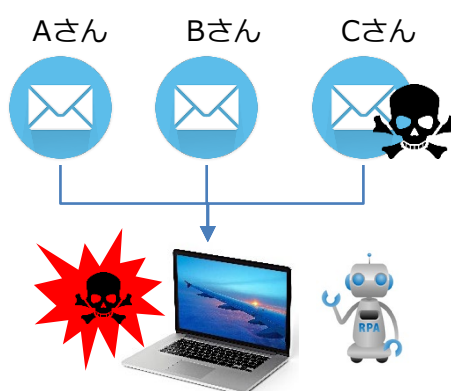
RPAが誤動作する事で甚大な被害を招く

例えば、RPAを数字集計自動化で利用の場合



もしファイルにマルウェアが仕掛けられていても気付かず機械的に処理を進めます。
一方で、**パソコンはマルウェア感染**します。

例えば、RPAをメールの自動処理で利用の場合



メール開封・自動返信・添付ファイル処理

もしメールにマルウェアが仕掛けられていても気付かず機械的に処理を進めます。
一方で、**パソコンはマルウェア感染**します。



AT MARKETING

【販売店】
ATマーケティング株式会社
〒150-0043 東京都渋谷区道2-10-7
新大宗ビル1号館9階

TEL 03-6690-7065
E-mail info@atmarketing.co.jp
Website <https://atmarketing.co.jp/winactor/>

AppGuardのセキュリティ対策とは

マルウェアを感染させない

- 不正な動作を未然に阻止
- ファイルレスマルウェア、In Memory攻撃を阻止

シグネチャーに依存しない

- シグネチャーファイル不要（依存しない）
- プロセスやメモリ、レジストリへの不正アクセスを監視

Windows7にも対応

- アップデート不要 / 軽量・軽快
- スキャン不要：システム負荷を軽減



Appguard
の機能

Appguardは従来の守り方とは違います！

検知型製品は
「お巡りさん」



指名手配犯の写真を使い捜査
発見すれば逮捕

犯人像が分からなければ
捜査が出来ない

怪しい動き・見た目は職務質問



EDR製品は
「鑑識課」



犯行現場を鑑識し
当時の状況を分析

現場証拠を隔離

証拠から犯人を割り出し逮捕

AppGuardは

「要人警護のSP」：要人（OSを守る）



要人に対して特定の人以外の接近を許さない

犯人像が分からなくても絶対に要人は守る

要人に何もしなければ無視

Winactorシナリオ×Appguard検証サービス

検証
内容

- Appguard検証ライセンス提供（30日間,5ライセンスまで）
- ポリシー設定方法説明
- Appguard環境下WinActorシナリオ診断

**ラウンジ参加企業様
10社限定
無料**



AT MARKETING

【販売店】

ATマーケティング株式会社
〒150-0043 東京都渋谷区道2-10-7
新大宗ビル1号館9階

TEL

03-6690-7065

E-mail

info@atmarketing.co.jp

Website

<https://atmarketing.co.jp/winactor/>